

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年7月31日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから7月31日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

2番の審査会合の関係からです。

1枚おめくりくりいただいて、2ページ目を御覧ください。真ん中から参ります。8月4日火曜日、(5) 第10回量子科学技術研究開発機構部会。対応は小野放射線防護企画課長になります。

こちらは、独立行政法人通則法に基づく量子科学技術研究開発機構（QST）の業務実績の評価に関しまして、令和元年度の業務実績について部会がヒアリングを行うものです。

続きまして、その下です。(6) 第884回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは東京電力柏崎刈羽原子力発電所6号機、7号機の特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関する審査を行うものです。

続きまして、その下です。(7) 第17回実用発電用原子炉施設の廃止措置計画に係る審査会合。こちらは四国電力伊方発電所1号機、2号機、中国電力島根原子力発電所1号機の廃止措置計画に関しまして、性能維持施設についての7月2日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、1枚おめくりいただいて3ページ目です。一番上から参ります。(8) 第885回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは大きく2つに分かれています。

1つ目は、九州電力川内原子力発電所1号機、2号機の設置変更許可に関しまして、廃棄物搬出設備の設置についての5月18日の会合のコメント回答を受けるものです。

もう一つですけれども、こちらは東京電力柏崎刈羽原子力発電所7号機の設計工事計画認可に関しまして、建屋の地震応答解析についての7月16日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その下になります。8月5日水曜日、(9) 第1回1相開放故障事象（OPC）に対する国内原子力発電所等の対応に係る担当者レベルでの技術的意見交換。こちらは遠山技術基盤課長の対応となります。

議題ですけれども、正常な電力が供給されなくなる1相開放故障事象に関しまして、5月29日の原子力規制委員会で公開会合の開催について了承が得られました。これを受けて、電力事業者との間で1相開放故障事象の対応と今後の取組について意見交換を行うものです。

続きまして、その下です。8月6日木曜日、(10)第2回特定兼用キャスクの設計の型式証明等に係る審査会合。こちらは山形緊急事態対策監の対応となります。

議題ですけれども、特定兼用キャスクの型式証明に関しまして、型式証明の申請のあったキャスクメーカー2社、三菱重工と日立GEニュークリア・エナジーですけれども、これらから申請内容の詳細についての6月8日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その下です。(11)第3回輸送容器及び使用済燃料貯蔵施設に係る特定容器に関する審査会合。こちらの対応も山形緊急事態対策監となります。

議題は4つございます。議題の1つ目ですが、こちらは日本原子力研究開発機構(JAEA)より、輸送用キャスクの設計承認の申請があったことから、その性能等についての6月25日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、議題の2と3と4はまとめて説明させていただきます。議題2の三菱原子燃料株式会社、議題3の日本核燃料開発株式会社、これらからは6月29日に輸送用キャスクの設計承認の申請がございました。また、議題4の原子燃料工業株式会社からは7月22日に同じ申請がございました。これら3つのメーカーにつきまして、輸送用キャスクの設計承認に関する申請内容の説明を受けるものです。

続きまして、その下になります。8月7日金曜日、(12)第886回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは北海道電力泊発電所3号機の設置変更許可に関しまして、敷地内のF1断層についての4月16日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、1枚おめくりいただきまして4ページ目です。一番上です。8月18日火曜日、(13)第887回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらはプラントがいっぱいございますので、事業者名は省略させていただきますと、泊発電所、大間原子力発電所、東通原子力発電所、こちらは東京電力と東北電力の両方です。女川原子力発電所、志賀原子力発電所、東海発電所、東海第二発電所、敦賀発電所、島根原子力発電所、伊方発電所、玄海原子力発電所、川内原子力発電所、これらのプラントの保安規定変更認可に関しまして、品質マネジメントシステムについての7月16日の会合のコメント回答を受けるものです。

最後です。3番の書面審査についてです。

8月5日水曜日から8月7日金曜日まで、(1)日本原子力研究開発機構部会第13回会合(書面審議)。こちらは7月12日の第12回会合で、JAEAの令和元年度の業務実績についてヒアリングを行いました。その結果を取りまとめた案を部会委員に書面で確認を頂くものです。

会合の関係は以上となります。

最後に、今後の定例ブリーフィング等の予定についてです。

来週と再来週の規制委員会が休会となっております、併せてその日の規制委員長の見会もございません。

また、定例ブリーフィングもそれに連動しまして、来週と再来週、すなわち8月4日火曜日、7日金曜日、11日火曜日、14日金曜日の定例ブリーフィングも行わない予定です。結果としまして、次回の定例ブリーフィングは8月18日火曜日となりますので、御了承いただくようお願いいたします。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

御質問ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、次回ですけれども、先ほど児嶋から申し上げましたとおり、ブリーフィングは特段緊急の要件がない限りは8月18日の開催になります。よろしくをお願いいたします。

また、委員長会見でも御案内いたしましたが、私は今日で最後になります。3年間ありがとうございました。ちなみに3年間、数にするとブリーフィングと委員長会見を年間140回やっております、420回担当させていただきました。本当に感謝申し上げます。どうもありがとうございました。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございます。

—了—